

News Letter

vol.05

2017. 9月号

毎月発行

今月のよっしー

★総合診療医専攻医募集中★

いよいよです！

19番目の専門医として総合診療医養成が来年度からわが国で正式に始まります！画期的なことです。当講座が主催するプログラムではすでに3名（三浦・梶田・楠元）が修練中です。絶賛募集中です。

皆様の周りで研修医さんがいましたら、ぜひ本プログラムへとお声がけをお願いします！

We are very happy to start our Family Medicine residency program next year. Please join us!



吉村 学教授

連載企画

臨床実習病院紹介「日南市立中部病院」

日南市立中部病院 病院長 竹中 晃司先生

当院は、昭和27年に開設されて以降様々な診療体制を経て、平成19年から県南唯一の回復期におけるリハビリテーション治療を開始しました。また、平成25年から在宅療養支援病院として、地域住民が安心して在宅療養ができる体制を整えています。



当院では、一般病棟や回復期リハビリ病棟でのカンファレンスへの参加をはじめ、食事・入浴等の介助、健診などの実習だけでなく、訪問診療や開業医の先生方の御協力を得て行う診療所での実習、更には乳幼児健診など保健行政への関わりも実習に取り入れています。



実習に来られた学生の皆さんが、他職種連携の必要性や地域医療に興味を持ち、宮崎県の地域医療に関わっていただけるよう、今後も実習メニューを工夫していきたいと考えています。

研修医の声



宮崎大学医学部附属病院救命救急センター勤務

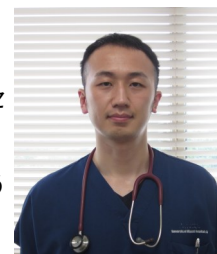
のきた いっき
梶田 一旭先生

こんにちは、2年目後期研修医梶田です。私は今、宮崎大学医学部附属病院救命救急センターで『救急研修』に励んでおります。

『地域医療の第一線で活動するために総合診療・家庭医として何が必要なのか』という事を考えながら3ヶ月間の研修期間を過ごしてまいりました。

宮崎は、『専門外であっても適切な初期診療を行う能力』に対するニーズが高い地域だと感じています。これは救急医療に限らず、平時の診療でも要求される能力だと思うのですが、医師の偏在化による医師不足に悩む、宮崎の多くの地域ではこのニーズが特に顕著なのではないでしょうか。

また、『疾患の受傷度と所属する施設の機能を考慮し、高次医療機関に転送するか否かを判断する能力』も必要とされます。Dr.Heliの導入により宮崎の救急医療における地域格差が解消されつつあります。宮崎のいずれの地域に住んでいても高次医療機関へアクセスできる環境が整ってきたなか、適切なタイミングで高次医療機関へ繋ぐ能力も、地域の第一線で活動する総合診療・家庭医が獲得しておくべき大切な能力だと感じています。



第4回ジェネラリスト夏合宿2017 in 日南

8月26日(土)～27日(日)、日南市の油津Yottenにおいてジェネラリスト養成を目的としたジェネラリスト夏合宿2017を開催しました。1日目は、千葉大学の鋪野紀好先生から「新撰医チバ」の取り組みと、「めまい」についてのハンズオンセッション、続けて、今秋、宮崎に戻ってこられる北里大学の新森加奈子先生から「在宅医療」の講話をいただきました。パネルディスカッションでは「地域から求められる医師・医療人とは」をテーマに、行政、住民、MSW、医学生、研修医の6名のみなさまから発表をしていただき、それぞれの立場からの的を射たご意見が数多く出されました。夜は毎年恒例の臨床推論大会！宮崎病院総合診療科の石井義洋先生に今年も講師としてお越しいただき、宮崎大学循環器内科の谷口昂也先生からも貴重な発表をしていただきました。

2日目は、フィールドワークとして会場のある日南市油津近辺のお宅を4か所訪問させていただきました。地域を知り、地域の住民の思いを知り、これからの地域医療について考える機会となりました。共催いただいた日南市・串間市の関係者のみなさま、講師の先生方、パネリストのみなさま、お宅訪問させていただいたみなさま、ありがとうございました！！



▲鋪野先生による基調講演



▲パネルディスカッション



▲フィールドワーク

祝・クリニックご開院 飛松正樹先生！

9月1日(金)、地域医療カフェマスターの飛松(トビー)先生が日南市内に「にちなんファミリークリニック」を開院されました。8月27日(日)に内覧会があり、見学へ行ってきました。ふんだんに使った鉄肥杉の木の香りが心地よく、全体に明るく優しい雰囲気漂っていました。近い将来に学生・研修医が使うための診察室！？もありました。地域から求められる家庭医療を実践するクリニックづくり、楽しみにしています！



日本医学教育学会

8月18日(金)～19日(土)、札幌で日本医学教育学会があり、当講座からもポスター演題を発表しました。今回の学会テーマは「地域と共に医学教育を発展させる」であり、当講座に関係する内容がたくさんありました。地域医療や地域包括ケア、多職種連携教育に関する講演・シンポジウム、各種の演題発表から大いに学び、「教育こそ地域医療の鍵である」を改めて思いました。



▲桐ヶ谷先生によるポスター発表

Congratulations



講座のイベント情報

- 文科省事業 「ごちゃまぜ師」養成講座
Day1 9/21(木)・9/23(土) 場所：シーガイア
- レジデントデー&医局説明会
9/22(金) 18:00～ 場所：日南Yotten
- ごちゃまぜプロジェクト～収穫祭～
10/8(日) 9:30～ 場所：西都市

※詳細はホームページやFacebookに順次アップします。

★総合診療専門医プログラム 来年度専攻医募集中★

宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200 TEL:0985-85-9809 FAX:0985-85-9805

E-Mail: chiikiiryo@med.miyazaki-u.ac.jp URL: <http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/community-medicine/>

